

芹ヶ谷公園“芸術の杜”スタートアップミーティング参加者アンケート結果

日時:2019年8月24日

場所:町田市立国際版画美術館講堂

アンケート回答数:40人(スタートアップミーティング出席数:54人)

Q. 芹ヶ谷公園のどのようなところが好きですか。 回答数:36人

【自然】

- ・自然が豊か
- ・自然豊かな景観
- ・雑木が残されているところ
- ・森林浴ができる
- ・緑が多いこと
- ・森に囲まれた広場
- ・緑、自然が多く身近に感じられること
- ・大きな木がたくさん生成しているところ
- ・鳥の鳴き声や木漏れ日で優しい気持ちですごせる
- ・中心市街地の近くでありながらまとまった緑がある
- ・空気がミドリなこと
- ・自然に囲まれた草木、池などの環境が良い
- ・林や池などの自然がある
- ・湧き水が素晴らしい
- ・水源が多く、多様な動植物が生殖している
- ・季節にはホタルも飛ぶ

【版画美術館】

- ・版画美術館がある
- ・美術館の企画展

【公園】

- ・広い
- ・ボール遊びができる広い広場がある
- ・よくある「遊具とベンチ」というイメージではないところ
- ・良い意味で本来の公園としての形を保っているところ
- ・思い切り体を動かせる広場がある

- ・自由に散歩できるところ
- ・お弁当とお茶を買ってきて食べる
- ・綺麗
- ・ゴミが落ちていない
- ・植栽もよく手入れされている
- ・公園で催される行事
- ・美しい造形展示

【子ども】

- ・せりがや冒険遊び場がある
- ・せりぼうも大好き
- ・夏の水遊びが子どもは大好き
- ・子どもたちが多く遊んでいる
- ・小さな子供が安全に

【その他】

- ・駅から近い(徒歩圏内)
- ・変かに富んで、様々な世代の人が利用できること
- ・駐車場があること
- ・好きではない

Q.これから芹ヶ谷公園がどのようになつたらより良くなると思いますか。回答数:34人

【公園全体】

- ・自然を大切にしてほしい
- ・市民が自然を愛する場所
- ・森林部分の整備(下草や倒木)
- ・自然を活かしてほしい(木はこれ以上切らない)
- ・生態系を考えた植生
- ・樹木が多く茂っている自然に近い状態がよい
- ・多目的広場を芝生に
- ・少し大人向けの公園にしてほしい
- ・健康遊具が整えられること
- ・豊かな自然を保護する
- ・自然をこれ以上壊すな

- ・ホテルがいるような公園にしてほしい
- ・湧水の活用
- ・自然で緑の多い多目的公園
- ・子どもの遊び場・道具の整備
- ・線路側の池の整備
- ・小鳥に優しい公園であること
- ・高齢者にも親しまれる公園
- ・水遊びに来る親子連れ用に更衣スペースやシャワーがあると良い
- ・小田急線側のエリアが薄暗く怖い。適度に間伐する等でより訪れる人は増えるのでは

【美術館】

- ・建物を増やすな
- ・工芸美術館という税金の無駄使いをしない
- ・新たな建造物を作るのではなく、自然に必要な手入れをする方向で整備を
- ・全国各地から人々があつまると特徴ある絵画の展示

【アクセス】

- ・町田駅からのアプローチ環境の整備
- ・駅からのアクセス、段差が気になる
- ・版画美術館へのアプローチ
- ・交通手段。もっと気軽にこれること
- ・「まちっこ」を美術館とダイレクトに運行してほしい。マイクロバスが良い

【その他】

- ・公園までの街路に関連店舗が必要
- ・文化ゾーンとして博物館、文学館も移設すべき
- ・モノレールが早く来てほしい
- ・自然を大切にいつくしむ心を育てる公園
- ・多くのイベントが開催できる公園
- ・夜間の利用も考える
- ・文化的であってほしい
- ・子どもの声からアート芸術にたどりつくような、トップダウンのものではないようなプロセスをふめる場所になれば
- ・市民に愛されるように
- ・老人、子どもに優しい公園
- ・子どもたちが楽しめる公園

- ・近隣住民の意見を取り入れ協力を得てボランティア活動につなげる
 - ・高齢者に魅力のある場所になるようにしてほしい。(まずは座る椅子を増やす)
 - ・JR、小田急駅、商店街から公園の雰囲気を感じられるとよい
 - ・他市から人が来るようにするためには各種イベント(有料の)を企画しては
 - ・近隣の利用が多いので、駅周辺の来訪者を呼び込めれば賑わいが生まれると思う
 - ・町田市が発展し続け、選ばれ続ける一因の公園として、多くの方に来てもらうことを望みます
- ・2032年までのモノレール用の道路がこの公園から原町田大通りに繋がると思いますが、その通りの片側に小川を作ったらよいと思う。公園の湧き水をポンプアップして小川へ流し、JR町田駅の南側で境川に放流する。芹ヶ谷公園はどう行くのですかと来街者に聞かれたらあの小川に沿って行ってくださいと言えます。
- ・シバヒロは明るく広く感じるが芹ヶ谷は暗く狭く感じる。高木・低木が多いが管理が悪く汚らしい。もう少し高木をなくし季節の花が春夏秋冬楽しめるインスタ映えするような場所
- ・芸術だけでは来客層は偏る。アンテナショップやフードコート、大きな休憩所をを設けたらどうか
 - ・版画美術館に学芸員がいるように、芹ヶ谷公園にも学芸員と運営者を兼ねるような職員がいることと、かしの木山の森の家や忠生公園のがにやら自然館のような、拠点となる場所が必要だと思います。
- 知識のある職員が芹ヶ谷公園の自然保護や自然体験、アートイベントをヴィジョンを持っておこなっていくことと、様々なテーマで公園を利用している市民グループの相談を受けられるようになると、公園が活性化していくと思います。拠点施設では、体験講座や市民グループのミーティングなどができたり、ケガや困ったことに対応できるといいと思います。365日対応できる場所があると、利用者の安心安全につながると思われます。現在建設中の大型すべり台は高温時、雨天時、凍結時は危険が増すため使用中止にしなければならないと思います。その判断と確実な措置をするためにも、専門性のある職員が必要です。警備員室の場所はほとんど知られていませんし、警備員さんに上記のような対応は仕事外だと思われます。

Q.芹ヶ谷公園であなたはどのようなことをしてみたいと思いますか。 回答数:26人

【ホタル】

- ・ホタルの鑑賞会の実施など
- ・ホタル観賞
- ・ホタルの観察会を開催し、自然と人の絆を守っていきたい

【体験】

- ・陶芸やガラス細工などの体験
- ・工芸品の製作などの体験
- ・縄文土器づくり
- ・炭焼き体験など
- ・ソーラークッキング、太陽光を利用した料理

【運動】

- ・ヨガのように運動がしたい
- ・散歩

【自然】

- ・自然を楽しむ
- ・現在の自然を活かしたこと
- ・バードウォッチング
- ・子どもたちが昆虫採りに夢中になるようなクヌギの植樹
- ・自然に囲まれたところで老人、子どもが安心してすごせる場にしてほしい
- ・大人たちが四季を楽しめるような樹木を散策コースに植えてほしい

【その他】

- ・バーベキュー
- ・公園内でスケッチ
- ・芸術に触れたい
- ・コンサート
- ・ムダな金を使わない催し
- ・野外音楽堂をつくってみたい
- ・お茶会
- ・お花見
- ・花火大会
- ・今のままでよい
- ・子どもたちが「I」主体となって作っていく機会。例えば滑り台を子どもたちが作っていく
- ・今までにない光の空間演出
- ・世界を視野に入れた「あこがれ」の対象となる活動
- ・せりがや冒険遊び場として、芹ヶ谷公園内の各施設や活動団体と協力して、芹ヶ谷公園をより魅力的な公園にしていきたいと思っています。

現在、まちだ〇ごと大作戦で「杜のるつぼう」というイベントを企画しています。芸術の杜にちなんで、版画美術館とせりがや冒険遊び場を会場に、様々なパフォーマンスを楽しみ、参加者同士が交流し、芹ヶ谷公園の魅力をアップさせようという試みです。るつぼうは、様々なアートのるつぼとせりがや冒険遊び場の愛称せりぼうを合わせた言葉です。9月からプレイベントをスタートし、2020年5月4日に最終イベント「杜のるつぼう」を行います。このイベントを毎年、アーティストたちが芹ヶ谷公園に帰ってくるイメージで、継続していければと思います。また、せりがや冒険遊び場が事務局で子どもたちがやってみたいことをカタチにするお祭り「子ども・まんなか・サミット」を〇ごと大作戦で行っています。今年が3年目で、11月4日にぼっぼ町田で行います。将来的に、芹ヶ谷公園の多目的広場で、町田全体の子どもたちが自主的に企画実行するお祭りができたら素敵だなと思います。大人が企画する子ども向けイベントではなく、子供たち自身が主体的に企画実行することで、意見表明や参画の大切さを子どもたちが体験できることを目指しています。

Q.芹ヶ谷公園でどのようなことが行われていたら、より訪れたいくなりますか。

回答数:32人

【イベント】

- ・野外コンサート
- ・JAZZ や CLASSIC コンサートなど
- ・映画上映(屋外・美術館講堂で)
- ・自然の回遊、遊歩道でウォーキングラリー
- ・年寄り向けの運動をしてほしい
- ・子どものためのイベント
- ・アートの体験と飲食のコラボイベント
- ・あまり催しをしないでほしい
- ・植木、山野草の展示会(販売目的も可)
- ・谷戸地形を生かしたウォーキング講習のようなイベント
- ・体験イベント
- ・おしゃれで素敵なイベント
- ・肝試し
- ・催事を多く希望
- ・たきぎ能イベント
- ・バザー
- ・古本市
- ・花火大会

・コンサート

・犬猫の里親探し

・多摩美や桜美林の芸術部、学生の発表会+体験

・花、草、虫、鳥などの解説、説明ガイドツアー

・財源に見合った現実的な催し

(税金で給料をもらっている公務員にあるまじき妄想を垂れ流すのではなく)

・二中、一小、二小の生徒たちとリタイヤした人との交流会(野鳥観察など)

・公園は野外であることが一番の魅力だと思う。その特性を活かしたアートイベント、音楽イベント、演劇イベント、自然体験活動、自然保護・公園整備活動があったらぜひ参加したい。

【自然】

・雑木林の活用(シイタケのホダ木づくり)

・小田急線近くの池の整備

・四季折々にめぐるものがあると良い

・自然と何かができたら。見るだけでも良い

・あやめなどの花をみたい

・小田急線側を池にする

・桜が楽しめる公園

・四季が感じられる公園

・あじさいや山野草のある区域の整備

【美術館】

・美術館でのワークショップに参加

・芸術性のある、また、一般人が参加しやすいこと。美術工芸館のことを具体的に知りたい

・版画美術館まつりのように、イベントもどこでもできるものではなく、美術館・工芸館があつてこそそのイベントを大切にしていきたい

【その他】

・今のせりぼうがあることで行きたいと思っている。

・防災訓練をキャンプ形式で実施

・犬をいれないでほしい

・喫茶店常設

・バーベキュー

・文学館とのコラボ

- ・自転車の乗り入れをさせないでほしい
- ・薬師池にあるような茶屋とかあると良いかも(町田荘跡地くらいに)
- ・レストランや子どもが気軽に遊べて休めるところがあると家族で訪れやすいと思う
- ・最も大切なことは日常的に来たくなるような場所であること、そのための施設が整っていること(バリアフリー、トイレ、休憩所)

【PR】

- ・お金をかけたPRや仕掛けではなく市民キュレーターやプロデューサーが中心となり子どもや家族を巻き込んで、それを高齢者が応援する。あたたかい場所になれる。
- ・芹ヶ谷公園&版画美術館の新聞や広報などを発行してほしい
- ・文化的な意味合いを持ったユニークな演出

Q.今後の進め方で望むことは何ですか。 回答数:22人

【市民の声】

- ・市民の声が共有・反映できる仕組み
- ・市民が一緒につくりあげていける公園や施設を望む
- ・市からの情報が少なすぎる
- ・市民の声を計画に取り入れてほしい
- ・意見を聞いて進めてほしい
- ・計画通りに進めてください
- ・計画ありき、協議実績づくりではなく、協議結果を反映させてほしい
- ・地元の、毎日公園を利用している、通っている、接している人たちの声を大切に公式的にもきちんと地元の意見を出す場を設定してほしい
- ・町田市長がどのような公園にしたいのか。市民に聞くのであれば、今日の整備工程は組めないのではないか
- ・12/21 報告会の際、設計決定までのプロセス、日程をもう少し詳しく明示してほしい。パブコメとかもとってほしい
- ・近隣の意見ではなく町田駅周辺の来訪者に意見を聞いて駅の周辺の来訪者を呼び込むことを考えてほしい
- ・丁寧な開発、整備、説明をお願いしたい。住民、市民の本当の意見を吸い上げてほしい。大変ですが出てきた意見を公平にまとめてください。行政に都合のいいことだけをとりあげて進めないでください。特にワークショップから出てきた意見はあいまいになりやすいです。それを明確にして様々な決定は誰がしたのかプロセスをはっきりしていただきたい。ワークショップ、アンケート、説明会で出てきた意見をすいあげて文字化し、方向性を住民とともに決定し進め

ていく場を設定する

【広報】

- ・活動の進度がリアルタイムで広報していくしくみづくり
- ・面白い会だけでなく、だれもがアイデアを提案できる機会を作り、その機会をより多くの人を知ることができるよう広報してほしいです。また、福祉のまちづくり推進協議会で検討されているように、企画段階、設計施工段階、運用段階で、障がい者、子育て世代、高齢者、外国籍の家族等も含めた市民意見が反映できるようお願いします。また、芹ヶ谷公園近隣の自治会や活動団体で組んでいる「芹ヶ谷公園・文化ゾーンネットワーク」等、公園周辺で活動している団体との協議もお願いしたいと思います。

【イベント】

- ・アートイベント
- ・芹ヶ谷公園で工芸美術の魅力を知ってもらえるイベントを行ってほしい

【美術館】

- ・工芸美術館をつくらない
- ・工芸館の新築は財政的にも心配。今から止められないのか

【その他】

- ・樹木を切って明るくなるのは良い
- ・とにかくモノレールを早く通してほしい
- ・鳥が好む実のなる木や、楓などの明るい樹木を育ててほしい
- ・集会できる場所をつくってほしい(例 まちだ荘跡地)
- ・芹ヶ谷回廊計画
- ・「飲みながらの雑談の場」みたいなものを定期でやってほしい。「ここにすれば」という場づくりをしてもらいたい
- ・若い人を集めてください。年寄りの要望はもういい